会 議 録

会議の名称	上尾市立上平北小学校 第2回学校運営協議会				
	令和7年6月18日(水)				
開催 日 時	9:30 ~ 10:48				
開催場所	上尾市立上平北小学校 会議室				
議長(会長)氏名	湯本 華奈子				
	副会長 鈴木 良太				
	委員 山崎 一人 委員 鴨田 勉				
	委 員 佐藤 友子 委 員 小西 光枝				
	委員 小川 和美 委員 浅子 工				
	校 長 興野 邦孝 教 頭 刀根理恵子				
	教務主任 金井 徹 事務主幹 上村 恭弘				
傍 聴 者	0名()				
	(1)傍聴可否の確認				
	(2)議事				
	ア 学校生活について				
	イ 学習の状況について				
	ウ 授業参観				
	ウ 授業参観 エ 意見交換、情報交換				
· 送					
議題	工 意見交換、情報交換				
議題	エ 意見交換、情報交換 (3)本校独自の取組について【熟議】				
議題	エ 意見交換、情報交換 (3)本校独自の取組について【熟議】 (4)その他				
議	工 意見交換、情報交換 (3)本校独自の取組について【熟議】 (4)その他 (5)連絡				
議	工 意見交換、情報交換 (3)本校独自の取組について【熟議】 (4)その他 (5)連絡 ア 今後の予定				
議	工 意見交換、情報交換 (3)本校独自の取組について【熟議】 (4)その他 (5)連絡 ア 今後の予定 7月22日(火)~23日(水) 林間学校 片品村				

協議の結果	意見の概要						
(1)傍聴可否の確認	特に意見等なし						
→ 可	⇒公開会議とする						
(2)議事							
ア 学校生活について	◎学校ホームページに掲載した画像を見ながら、						
	各学年等活動の様子について、興野校長より説明した。						
	・体験活動の充実、外部との連携を積極的に推進している。						
	3年 図書館探検隊 (図書館へ行って)						
	リコーダー講習会(外部講師)						
	1·2年 学校探検						
	2年生が1年生に教えながら学校を探検						
	みどりの時間(全校)						
	草取りなど、朝の時間を使った環境整備活動						
	5.6年 調理実習(学校応援団)						
	3年 安全マップ作り(学校応援団)						
	通学路の危険個所を調べて、安全マップを作る活動 算数 長さの学習						
	教室や廊下、学校にあるものの長さを測る						
	2年 生活科 野菜を育てる						
	それぞれが野菜を育て、育ったものを持ち帰って						
	家庭で調理して食べる						
	5年 田植之体験(手植之)						
	他校ではなかなか行えない、本校独自の体験活動						
	秋に収穫し、家に持ち帰って食べる						

協議の結果

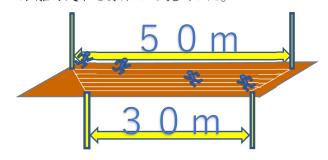
意 見 の 概 要

20分休み活動 50m·8秒間走

く初めての取組>

8秒間で50mを走る活動を繰り返す

※8秒間で50m走り切れない児童はもう少し短い 距離で走れるように工夫していた。



体力的数値の向上を期待した取組

1年 出前授業(講師:県近代美術館学芸員) 2万個の洗濯ばさみを使って造形遊び

5年 総合的な学習の時間 SDGsを学ぶ(講師:上尾市行政経営課)

6年 租税教室(講師:税理士)

○意見●質問

- ●学校ホームページに多くの児童の活動状況等の情報を 掲載していただいているが、保護者に向けてさくら連絡網 を使用したホームページ情報更新のお知らせ等の情報発信 をしているか。
 - ←さくら連絡網を使用しての情報発信はしていない。
- ○ホームペジだけでは、こういった活動状況は保護者に伝わらないと思う。いつも興味をもっている保護者しか、わざわざホームページへアクセスしないと思う。そのため、さくら連絡網を使用して情報発信すれば、ホームページが更新されていることに気付くことができる。

協議要旨	協	議	0	結	果	意	見	Ø	概	要				
						○さくら連絡網にリンクが掲載されていれば、 簡単にその 情報にアクセスすることができる。								
						○さくら連絡網でたくさんの情報が送られてくると、注意していても情報の見落としが多くなりそうなことが気がかりである。 ただ、ホームページの更新情報(リンクあり)があると、 児童の活動を気軽に見ることができるので、うれしい。								
	○保護者は、ホームページが頻繁に更新されているこ 知らないのではないか。								らことを					
			○積極的にさくら連絡網等を使用して知らせる必要がある											
						○さくら連絡網に学校運営協議委員も加えてもらえると、 より学校の状況が分かるので良い。→今後、どのように情報を保護者へ発信していくか、校内で検討していきたい。								
	一 学	習の		Lにつ	いいて	◎学力向上プラ			ついて、 主任より説明	また。				
						上平中学校 決定したもの 9年間を選 育成を目指	未来を拓く は、小中一 区(上平中)。 じで、夢を言 す。 で共通した記	小中一貫 貫教育を打・上 未 来 究 を 果 題 研 変 を	推進するため 本校)3校で :拓ける児童 行うことで、,	: 協議し ・生徒の 小中一貫				

*~児童の自己肯定感を高めるPBSの実践~

1

このサブテーマが、本校独自で設定したもの。

PBS(ポジティブ行動支援)を通じ、その児童の良いところを誉めることで、よい部分をさらに伸ばし、それによって、その児童の心も耕していこうという行動支援方法の研究を通じ、自己肯定感の育成を図っていく。

- ・令和6年度学力・学習状況調査の結果について
 - ①全国調查:6年生対象(現中1)

国語科 全国平均よりやや上

選択式はよくできたが、記述式が平均より下

算数科 全国平均より大き〈上

②埼玉県調査:4~6年生対象(現5年~中1)

個人の学力の伸びを4·5·6年生と3年間にわたり 追うことができる、全国に先駆けた埼玉県の取組調査。

児童の学力と合わせて、学校側の取り組み方や、 その結果となった要因の分析をすることができる。

前年度から学校課題研究で国語科に取り組んだが、 その結果は、この調査では得られなかった。国語科の 学力レベルを上昇させることはとても難しい。

反対に、算数科ではどの学年も県平均と同等であったことから、少人数指導やT. Tが効果的であったことがうかがえた。

学習方略(学習の仕方や状況に合わせた臨機応変に 工夫することなどができる力)や非認知能力(コミュニケーションや共感、自己管理などの能力)といった、アンケートから分かる能力が高い児童ほど、学力も高い傾向であった。5年生はこの数値が高く、4・6年生が低かったため、この部分が本校の課題であると捉えている。 ③上尾市調查:2~6年生対象(現3年~中1)

調査が12月に行われる調査。それぞれの教科に目標値が設定されている。この値と比較することで、その年度4~12月の学習を、児童がどれだけ身に付けられたかを知ることがことができる調査となっている。

1

これら3つの学力調査を踏まえ、本校で身に付けさせる 学力を設定し、それを意識しながら授業に取り組んでいる。 また、学力向上のため、学習方略・非認知能力に着目した、いわゆるやる気を引き出す授業展開や、授業のユニバーサルデザイン(学習深度の違いがあっても意欲的に受けられる授業)化、PBSの実践による自己肯定感の育成を図れる授業改善に取り組み、併せてPTAや学校応援団、上北サポーターとの連携による学習環境整備や体験活動の充実等にも取り組んでいく。

○意見●質問

- ●学力調査の結果について、県平均等と比較して上だった下だったという分析があるが、上平北小学校としては、どこに目標を設定しているのか。(例えば、「算数科全学年で平均より上の数値とする」など)
 - ←学校全体として、又は学年全体として平均から○○といった 目標数値設定はしていない。児童それぞれで状況が違う ため、その児童にあった目標設定を行っている。

誰も取り溢すことなく個々の数値を上げていけるよう、PBS をはじめとした授業改善に取り組んでいる。

- ●算数科において、単学級指導と少人数指導では人数に 差(10人程度)が生じている。この人数差によって、学力に も差が生じているのか。
 - ←1教諭が指導する人数が少ない方が、手は届きやすい。 しかし、単学級担任はそれだけ経験の豊富な教諭を充て いるため、その経験に裏打ちされた指導力がある。

協議の結果	意見の概要							
単純に、指導人数だけで計ることはできない。 ●宿題について、保護者に音読の聞き取りやドリルの丸付けなど、校内統一してお願いしているのか。 ←学年や担任によって違っている。 学校として、音読や丸付けを保護者に行ってもらうという宿題設定はしていない。 ○宿題に保護者が係ることで、児童のやる気に繋げることも								
	できると考える。是非一考を。 2グループに分かれ、参観していただいた。 (委員の方は学力向上プランを参考に 熱心に参観〈ださいました)							
 工 意見交換、 情報交換	○意見●質問なし○意見●質問なし							
	 ◎興野校長より、会議冒頭のあいさつにてお知らせあり。 上平中学校区 3校合同 学校運営協議会 令和 8年 1月 7日(水) 13:30~ 協議内容・協議会場等詳細を計画中。 参加可能であれば、ご参加いただきたい。 							
(3)本校独自の 取組について 【熟議】	 ○上平北小学校学校運営協議会の 独自の取組について、刀根教頭より説明した。 ・今年度より、上尾市教育委員会へ活動計画・報告書の提出が必要となった。 ・独自の取組を設定し、実行していきたいと考えているが、 運営委員の皆様に負担とならない方法を考えたい。 							

協議要旨

協議の結	果	意	見	Ø	概	要			
		・上記の方法として、現在すでにある活動に少し手を加える ような方法ができればと考えている。							
		 (取組例> ①第3回学校運営協議会において、運営協議委員による 給食試食が予定されているが、この試食を、児童							
(4)その他		○意見●質問 なし							
(5)連絡		ア 今後の予定 7月221	日(火)~23	日(水) 林	間学校 片	品村			

協議要旨	協	議	0	結	果	意	見		Ø	概	要		
						10月	4日(土)	運動会	会(予備	日 7日(火))		
						11月	1日(土)	学校公	公開、い	ちょう祭り(PT/	A行事)		
						·次回(第3回	1)学校運气	営協議会	会について	(
						令和7	年10月14	日(金)	11:30~	Ç			
						・給食試食(学校給食について)を予定しています。							
						·食育·給食指導·アレルギー対策について協議予定です。							
						・上平北小学校運動会について							
						令和7年10月4日(土)							
						選	色学協議会	会委員(り皆様に	は、来賓とし	7		
							来校いた	だきたい	, °				
						·学校公開	日について	(
						令和	7年11月1	日(土)					
						午	-後はPTA	によるい	ちょう祭り)が開催予算	とです。		
						·本協議会約	冬了後、校	で内掲え	示用に委	員集合写真	の撮影		
						を行います。							